



市の高齢者福祉サービス

市では、高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、社会参加の支援や在宅福祉サービスを実施しています。

また、地域包括支援センターでは専門職員が相談をお受けしています。ぜひご利用ください。

高齢者の社会参加

高齢者が生きがいを持って暮らすには、さまざまな活動に参加して、人と交流を持ちながら、自分のやりたいことを見つけることが大切です。高齢者が気軽に社会参加できる場を紹介します。

*長寿会

地域の高齢者が交流を深め、有意義な生活を送るために自主的に組織した団体です。学習会、

スポーツ、趣味などのクラブ活動を通じて、積極的に生きがいづくりや健康づくりを行っています。60歳以上の人が対象。詳しくは長寿会連合会☎485-2257 長寿支援課へ。

*シルバー人材センター

シルバー人材センターは、一人ひとりの豊かな経験や能力を生かして、働く機会と生きがいを作るために、高齢者が会員となって自主的に運営している団体です。まだ働きたい、地域に根ざした仕事がしたい、社会参加のため就業したいという思いの人が集まり、自主・自立の精神で活動しています。主な仕事内容は、家事援助、駐輪場管理、植木の手入れなどです。1年を通じて会員を募集しています。60歳以上の人が対象。詳しくは同センター☎484-4680へ。

*通い・集いの場

地域の高齢者が気軽に参加でき、地域の人と交流ができる通いの場があります。利用は無料ですが、お茶菓子代などの実費はかかります。詳しくは長寿支援課へ。

*ふれあい大学校

市内在住の高齢者が、自己啓発を行うための学習の場を提供するとともに、受講者相互の親睦と交流を図ります。一般教養コース、健康福祉コースの2種類があります。修業年限は1年(4月~翌年3月)です。60歳以上の人が対象。詳しくは長寿支援課へ。

在宅福祉サービス

介護保険制度以外にも、市独自の高齢者福祉サービスを提供しています。今回は、その中でも代表的なものを紹介します。

配食サービス

調理困難な高齢者に栄養バランスの取れた食事を提供するとともに安否確認を行います。1日1食、希望する曜日の夕方に配食。1食あたり100円を補助します。65歳以上のひとり暮らしの人が対象。※65歳以上のみの世帯で調理が困難な場合も利用できます。



公園の整備活動



同センターによるパソコン指導

高齢者の福祉・健康などの相談窓口 地域包括支援センターをご利用ください

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう支援するために、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師などの資格を持った専門職員が相談をお受けしています。

認知症の相談のほか、介護・介護予防の相談、「家族から暴力をふるわれている」など権利擁護に関する相談もお受けします。必要に応じて、適切な専門機関もご案内します。また、高齢者の生活を支えるためのサービスやボランティア、サークルなどの情報も紹介します。

地域包括支援センターは市内6か所に設置してあります。相談窓口は、お住まいの地域によって異なりますので、担当のセンターへご相談ください。

市内に6か所 相談は電話でもお受けします

※いずれも時間は、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時。

地域	住所	電話番号
大和田	大和田新田 312-5 市役所 2階	483-1151
高津・緑が丘	高津団地 1-13-112	489-4655
八千代台	八千代台西 1-7-2 山崎ビル 3階B号室	481-7411
阿蘇・睦	米本 2208-3	488-9525
村上	村上団地 2-7-104	405-4177
勝田台	勝田台 2-3-1	481-3515

認知症サポーターが応援します



認知症について正しく理解し、偏見を持たずに認知症の人や家族を温かく見守り、応援するのが認知症サポーターです。何か特別なことをするわけではありません。認知症を理解し、困っていたらさりげなくお手伝いします。

認知症になる可能性は、誰にでもあります。自分や家族、友達がなるかもしれません。他人ごとだと思って無関心でいるのではなく、自分の問題という認識を持ち、みんなで支え合える社会を目指しましょう。

認知症サポーター養成講座を開催します

認知症の基礎知識や認知症の人への接し方を学びます。「認知症サポーター」を増やし、誰もが安心して暮らせるようにすることが目的です。受講者には認知症サポーターの証であるオレンジリングを差しあげます。先着50人。

▶日時 10月8日(土)午後2時~4時 ▶場所 市役所2階第1・2会議室 ▶申し込み電話で地域包括支援センター☎483-1151へ



広告

広告